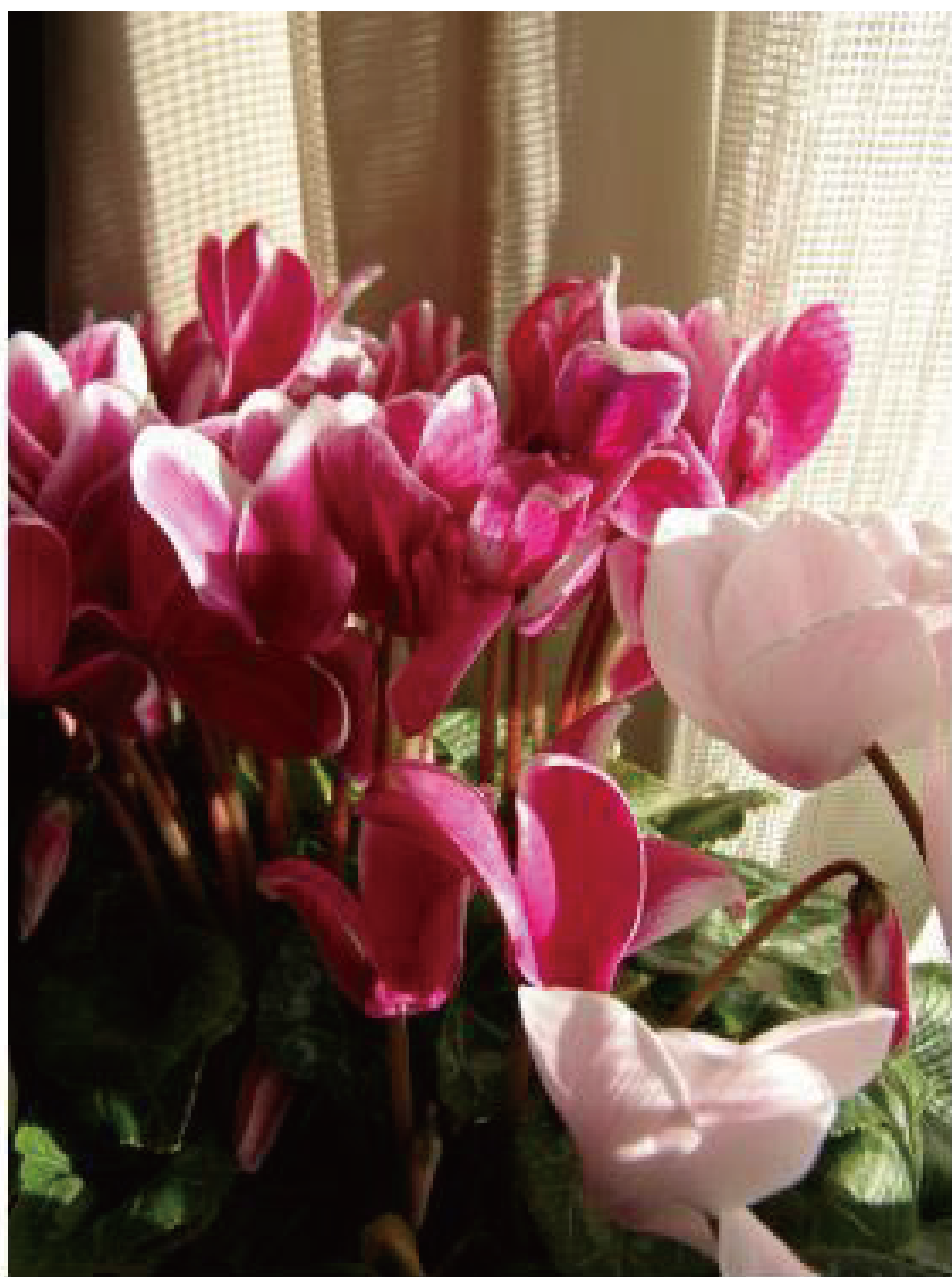


DesignShop AIR

デザインショップ・エアー



エアー通信
VOL.7

あなたの町の小さな工務店 リフォーム便り

リフォーム報告 VOL.7



サンルームの外壁リフォーム ギャラリーと繋がる中庭と 一体感のある空間になりました。

増築したサンルームのドアの建てつけが悪く、開閉が大変で何とかしたいと相談があったのは、取手の個人美術館のオーナーからでした。外壁もきれいにして、バーゴラ(蔓棚)をとって、さっぱりしたいというご希望だったのですが、コンサートの中休みのお客様スペースとしても木陰や雨よけが必要で、庭師からもアドバイスがあり、バーゴラも新しいものに換えることにしました。

側面の羽目殺しサッシをルーバーで開閉のできる窓に換えて風の道を作り、モルタルの外壁を板塀にしました。大きな面積の壁は建物の印象をかなり変えました。ギャラリーに繋がる道はバーゴラの柱がアクセントとなって空間が引き締まります。強化ガラスで屋根を作ったので雨にも心配がなく、夏は生い茂る草花が気持ちのよい日陰を作ってくれるでしょう。

ギャラリーから中庭を歩いてサンルームが程よい間合いで繋がって、どこにいても居心地がよく、リラックスできる素敵な空間です。いらしたお客様も今日はここ、次はあそこに座ってみたい・・・と、今まで以上に楽しまれることでしょう。私達も絵と木々に囲まれて幸せな気持ちで仕事をさせていただきました。



白山雅成作品展示室中庭

業者も怖い雨漏りの話

夏の台風の後、雨漏りチェックの依頼が増えています。ちょうど建ててから15年くらいのお宅ばかり。症状は天井や壁のしみと実際に水滴が落ちるところ。大雨のときでも風向きによっても違います。どこのメーカー、建売、注文住宅という事ではなく、原因は本当に様々です。

リフォーム業者として積極的にやりたくない仕事の一番が雨漏り。原因があるから雨漏りするのですが、その原因を突き止めるのはとても難しい作業です。壁や屋根を全部剥がして新しくするなら簡単です



△
屋根からの雨漏りで壁一面に腐食が広がった例。構造物材まで痛んでいました。



△
窓枠からの雨漏りで引戸の下が腐った例。輸入住宅のため同じサッシが手に入らなくて国産メーカーのサッシを使いました。

が、壊さないで診断して、お客様の為にもなるべくコストをかけないで修理するのが課題です。10年以上たつと同じ材料や建材設備もなくなって、廻りも直す事が多くなります。ピンポイントで直したいのですが、直さなかったところからの影響でまた雨漏りがあるとありません。

雨漏りはそのまま放置すると構造物材まで腐食が進み家全体も痛みます。意を決してチェックすることも必要ですが、こんな私達のジレンマもご承知ください。

☆ ペットと暮らす ☆

お家の中でペットと一緒に暮らす方から、快適に暮らすための特別な依頼がありました。そのお宅の暮らし方とペットの種類や性格、特性などによって家の作りも様々です。資材やパーツも各メーカーが開発し、滑らない床、臭いのつかない壁、毛の掃除がしやすいマットなどビックリするほどバラエティーに富んでいます。水のみ場、家の中の仕切りドア、ペットと快適に暮らすためのアイデアはいろいろです。



ご相談に応じます。
当社までお電話下さい。

(株)デザインショップ・エアー
04-7165-1700
<http://designshop-air.com/>

